

施策項目 2 6 学校安全教育の充実

[評価結果]

【担当課:生徒指導・学校安全課】



担当課HP

総合評価	進展あり
-------------	-------------

定量評価 [指標]	C
-----------	---

指標	評点	(a)	(b)	(c)	(d)
	評価数	4	6	1	2
	d評価となった指標	⑤			

定性評価 [施策]	進展あり
-----------	------

交通安全に係る推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムの策定に向けて、一部市町村教育委員会が未策定であったものの、更なる指導助言を行ったことにより、全ての市町村において構築・策定されるなど施策の進展が見られた。
また、危機管理マニュアルの見直しについて、指導助言や調査を実施したことにより、全ての学校で見直しが図られたほか、「1日防災学校」の拡充とともに「北海道高校生防災サミット」を実施するなど施策の進展が見られた。

[施策の推進状況]

【P】・・・「Plan 令和3年度の主な施策」 【D】・・・「Do 主な取組の状況」
【C】・・・「Check 施策の課題」 【A】・・・「Action 今後の方向」

《課題・背景》	<p>(1)生活安全に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 「登下校防犯プラン」に基づく合同点検や「地域の連携の場」の構築の推進 防犯教室及び防犯訓練の実施など、保護者や関係団体等と連携した防犯への意識を高める取組の推進 地域全体で子どもたちを守り育てるネットワークづくりの支援や地域の人材確保 <p>(2)交通安全に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 千葉県八街市で下校途中に児童2名が死亡した交通事故などを踏まえた、通学路の安全確保に向けた着実かつ実践的な取組の推進 <p>(3)災害安全に関する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 北海道胆振東部地震や津波、豪雨等による大規模災害を想定した各学校の危機管理体制の充実 地域と連携した訓練の実施や、避難の際の連絡体制、避難経路、保護者への引き渡し方法の確認など、地域の実情を踏まえた取組の充実 自然災害のほか、日常的な学校管理下における事故等へ対応する危機管理マニュアルの充実
---------	---

(1) 生活安全に関する教育の充実	
【P】	<p>①道独自に「地域の連携の場」の構築状況を調査で把握するとともに、未構築の市町村教育委員会に対する個別の働きかけ</p> <p>②学校教育指導等における「学校における危機管理の手引」や安全教育実践事例集を活用した安全教育の推進</p>
【D】	<p>①「地域の連携の場」の未構築の教育委員会に対して地域の実情に応じた指導助言（通年）</p> <p>②各種会議や研修での紹介やホームページへの掲載等周知と、学校教育指導等における指導助言（通年）</p>
【A】	<p>①「地域の連携の場」を活用し、地域全体で子どもたちを守り育てる取組が推進されるよう、指導助言</p> <p>②学校教育指導等における「学校における危機管理の手引」や安全教育実践事例集を活用した指導助言</p>
【C】	<p>①全ての市町村において「地域の連携の場」が構築されたことから、今後、「地域の連携の場」を活用し、地域全体で子どもたちを守り育てる取組が推進されるよう、指導助言が必要</p> <p>②近年、学校への爆破予告等が発生したことから、学校の危機管理マニュアルの見直し等、学校安全の充実が必要</p>
(2) 交通安全に関する教育の充実	
【P】	<p>①学校教育指導等における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した安全教育の推進</p> <p>②コロナ禍における警察等と連携した交通安全指導の実施について、教育委員会訪問、学校教育指導等による働きかけ</p> <p>③推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムの策定について、通知等による働きかけ</p>
【D】	<p>①学校教育指導及び各種会議、研修の機会における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言（通年）</p> <p>②校内放送の活用や学級ごとの分散実施など、コロナ禍における警察等と連携した交通安全教育の実施方法の工夫について、教育委員会訪問や学校教育指導、各種研修等での指導助言（通年）</p> <p>③推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムの策定に係る通知を発出し、各市町村の状況を把握し、未構築及び未策定の市町村に対して地域の実情に応じた指導助言（通年）</p>
【A】	<p>①・② 学校教育指導及び各種会議、研修における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言</p> <p>③道教委、道路管理者、警察等の関係部局による連絡会議における情報共有及び教育委員会訪問や学校教育指導等による指導助言</p>
【C】	<p>①地域の交通の状況により、必要な対策が異なることから、地域の実情に応じた安全教育の充実について、一層の働きかけが必要</p> <p>②コロナ禍における交通安全教室の実施について、指導助言により実施率が向上したことから、引き続き実施方法の工夫について周知が必要</p> <p>③全ての市町村において、推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムの策定が完了したことから、本プログラムに基づいた継続的な取組について指導助言が必要</p>

(3) 災害安全に関する教育の充実	
<p>①学校教育指導や管内中学校安全推進会議等における指導助言 ②学校教育指導における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言 ③学校教育指導及び教育委員会訪問により、「1日防災学校」等を活用した系統的な防災教育について指導助言 ④高校生の防災意識の向上、防災ネットワークの構築のため、「北海道高校生防災サミット」を開催 ⑤学校教育指導等や管内中学校安全会議等において、新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の観点から踏まえた避難場所や避難方法など、各学校における危機管理マニュアルの見直しの推進</p>	<p>①大川小学校の津波訴訟判決等を踏まえた危機管理マニュアルの見直しについて、学校教育指導や管内中学校安全推進会議等における指導助言（通年） ②各種会議や研修の機会における安全教育実践事例集や「北海道実践的安全教育モデル」を活用した指導助言（通年） ③「1日防災学校」等の事例を発信し、学年の発達段階に応じた系統的な防災教育を推進（通年） ④「北海道高校生防災サミット」を開催（10月） ⑤新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止の観点から踏まえた、各学校における危機管理マニュアルの見直しについて通知や学校教育指導等により指導助言（通年）</p>
<p>①学校教育指導等や管内中学校安全推進会議や国の安全教育に係る研修内容を踏まえ、マニュアル見直しの要点について指導助言 ②安全教育実践事例集の内容を更新し、普及啓発を図るほか、「北海道実践的安全教育モデル」の実施市町村の拡大を通じた指導助言 ③学校教育指導等や事例集の作成、普及啓発により、「1日防災学校」を活用した系統的な防災教育について指導助言 ④令和3年度の「北海道高校生防災サミット」の成果を踏まえた取組の充実による高校生の防災ネットワークの拡大 ⑤学校教育指導等や管内中学校安全推進会議や本庁主催の学校安全教育会議において、マニュアル見直しの要点について指導助言</p>	<p>①防災専門家の評価をもとにした見直しやハザードマップ等を基にした避難経路の見直し等が十分でない学校があることから、危機管理マニュアルの一層の充実が必要 ②地域によって想定される災害が違うことから、実情に応じた安全教育の継続した取組が必要 ③「1日防災学校」が全ての市町村での実施には至っていないことから、全市町村での実施に向けた働き掛けが必要 ④「北海道高校生防災サミット」の開催により防災意識の向上や防災ネットワークの構築が図られたため、サミット参加校のネットワーク拡大等、継続した取組が必要 ⑤新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた危機管理マニュアルの見直しに向け、継続した働き掛けが必要</p>

【指標の状況及び評価】

指標の内容		基準値	目標値（上段）						進捗率	評価	出典 (調査名等)	実施主体	調査期 日又は 調査対 象期間	指標の 対象
			実績値（下段）											
			(H29)	(H30)	(R元)	(R2)	(R3)	(R4)						
① 防犯教室及び防犯訓練の両方を実施している学校の割合(%)	小	(H29) 98.0	100	100	100	100	100	97.5%	b	・公立小・中学校の体育・保健・安全に関する調査 ・公立高等学校及び公立中等教育学校後期課程の体育・保健・安全に関する調査	道教委	R3年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H29) 95.6	100	100	100	100	100	95.1%	b					
	高	(H29) 98.8	100	100	100	100	100	100.0%	a					
② 通学路の安全マップを、学級活動等での指導の際に活用した学校の割合(%)	小	(H28) 92.9	100	100	100	100	100	94.3%	b	公立小・中学校の体育・保健・安全に関する調査	道教委	R3年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H28) 90.7	100	100	100	100	100	93.9%	b					
③ 警察などと連携し、児童生徒の体験型交通安全教育を行っている学校や、生徒が自ら積極的に学活活動を行っている学校の割合(%)	小	(H29) 100	100	100	100	100	100	98.0%	b	・公立小・中学校の体育・保健・安全に関する調査 ・公立高等学校及び公立中等教育学校後期課程の体育・保健・安全に関する調査	道教委	R3年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H29) 96.7	98.0	99.0	99.0	100	100	92.7%	b					
	高	(H29) 89.1	93.0	95.0	97.0	98.0	100	103.1%	a					
④ 交通安全の確保に係る推進体制の構築及び通学路交通安全プログラムを策定している市町村の割合(%)	体制構築	(H28) 70.8	80.0	90.0	95.0	100	100	105.3%	a	平成30年度末時点における交通安全の観点による緊急会合点検結果に基づく対策及び交通安全の確保に向けた着実かつ効果的な取組の実施状況の報告について	文科省	R3年度	市町村	
	プログラム設定	(H28) 52.8	65.0	80.0	90.0	100	100	111.1%	a					
⑤ 地震に加え、地域の実態を踏まえた風水害等の自然災害に応じた、避難(防災)訓練を実施している学校の割合(%)	小	(H29) 46.9	55.0	70.0	80.0	90.0	100	71.5%	d	・公立小・中学校の体育・保健・安全に関する調査 ・公立高等学校及び公立中等教育学校後期課程の体育・保健・安全に関する調査	道教委	R3年度	公立小・中学校、道立高等学校	
	中	(H29) 41.8	50.0	65.0	80.0	90.0	100	63.3%	d					
	高	(H29) 28.7	40.0	50.0	70.0	85.0	100	83.4%	c					
評価結果		(a) 指標数 4	(b) 指標数 6	(c) 指標数 1	(d) 指標数 2	定量評価	C	d 評価に対する今後の取組	⑤ 地域の実態を踏まえた風水害等の自然災害に応じた、避難訓練を実施している学校の割合 ・1日防災学校を活用した避難訓練の実施の働きかけ					